

疾病第218号

令和2年5月19日

厚生労働大臣様

千葉県知事 森田健作

新型コロナウイルス感染症発生下における医療提供体制及び
検査体制の現状について（回答）

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、日ごろより御支援いただき感謝申し上げます。

令和2年5月14日付け厚生労働省発健0514第8号により照会のありましたこのことについて、別添のとおり、本県としての医療提供体制及び検査体制について、現状をお示しするとともに、今後の感染者の急増に備えた体制構築についての認識を回答いたします。

千葉県における「医療提供体制」及び「検査体制」の現状について

令和2年5月18日

千葉県

千葉県の新型コロナウイルス感染症に関する「医療提供体制」及び「検査体制」の現状については、以下のとおりですが、今後これまでを超える、第2波、第3波の感染者の急増があったとしても、当面、重症患者への対応も含め、医療提供体制は逼迫した状態にはならないものと考えます。

また、検査体制についても、現状においても十分な体制が構築されておりますが、第2波、第3波に向けて、検査体制の拡充をしているところです。

1 感染の状況について【別添図表1-1】

直近1週間の累積感染者数18名は、その前1週間と比べ3名の減少となっています。さらに、その前1週間と比べると、29名の減少となっています。

また、直近1週間の、10万人あたりの累積感染者数は0.29、感染経路不明者の割合は、27.8%となっています。

2 千葉県の医療提供体制について

(1) 医療提供体制の計画等

千葉県では、新型コロナウイルスの感染状況に応じた病床計画を策定し、医療提供体制の整備を進めています。病床計画では、蔓延期（ピーク時）に1,700床（うち、重症患者対応300床）を目標設定して、必要な病床の確保に努めています。

また、軽症患者に対応するため、2,000室を目標に、宿泊療養のためのホテルの確保に努めています。

本県における新型コロナウイルス感染症対策に関する協議会等として、既存の「千葉県感染症対策審議会」や「千葉県新型インフルエンザ対策連絡会議 専門部会」等を活用し、入院医療体制から宿泊療養への移行や検査体制等について専門的な御意見をいただきながら、

医療体制の整備を進めています。

(2) 入院等療養が必要な感染者の発生状況【別添図表2-1】

千葉県においては、3月下旬以降、感染者数が拡大しましたが、入院等療養が必要な感染者は、4月25日の650人をピークに減り始め、5月16日現在204人まで減少しています。

また、人工呼吸器管理又はECMOによる管理が必要な重症患者については、4月14日の23人をピークに、5月16日現在11人まで減少しています。

なお、「千葉県医療調整本部」を立ち上げ、地域の保健所とともに、感染者の具体的な入院調整を行っています。

(3) 入院医療体制等整備状況【別添図表2-2】

5月18日現在、主に中等症以上に対応する入院病床数807床（各病院からのピーク時を想定した報告数に基づくもの）、軽症者等に対応するホテルの宿泊療養室数666室を合わせて、1,473人の患者に対応できる状況にあります。これは、過去ピーク時における対応必要患者数の約2.3倍に当たります。

また、人工呼吸器管理又はECMOによる管理が必要な重症患者への対応として、5月18日現在82床を確保しています。これは、過去ピーク時における対応必要患者数の約3.6倍に当たります。

今後、これまでを超える、第2波、第3波の感染者の急増があったとしても、当面、重症患者への対応も含め、医療提供体制は逼迫した状態にはならないものと考えます。

なお、医療関係者の御尽力により、医療提供体制を維持していただいているところですが、個人防護具・消毒液等が不足する中、医療関係者の安全を確保するためには、これらの安定供給が不可欠であると考えます。

3 PCR検査等の検査体制について

(1) 検査件数【別添図表3-1】

直近1週間のPCR検査数は、その前1週間と比べると総数で293名、疑い患者で245名、陰性化確認患者で48名の増加となっています。

(2) 検査体制の状況【別添図表3-2】

令和2年1月下旬から、県衛生研究所で1日当たり120検体、千葉市環境保健研究所で32検体、3月中旬から7保健所で120検体、船橋市及び柏市保健所でそれぞれ20検体の検査を開始しました。

その後、順次拡大し、5月18日現在の検査体制としては、千葉県全体で1日検査可能数は546件（県（衛生研究所・保健所）：474件、千葉市・船橋市・柏市：72件）という状況です。

3月26日～5月13日の間の累積検査数（陰性化確認含む）の1日当たりの中央値は262件、最大値は4月22日で451件、最小値は3月26日で59件となっており、これまでは、1日検査可能数を超える日はありませんでした。

なお、県内で121名の感染者数となった「障害者福祉施設」のクラスター発生時においても、対応することができました。

また、帰国者・接触者外来を設置している医療機関から民間検査機関へPCR検査の委託を可能としています。これにより、これまでの最大値451件と100名以上のクラスターの検査が重なった場合であっても、現時点での1日検査可能数（546件）を超えて対応が可能となります。

さらに、「地域外来・検査センター」を運営する地域の医師会等と委託契約を締結し、PCR検査を民間検査機関で行う新たな検査の流れも開始し、順次進めているところです。

今後も、第2波、第3波に向けて、検査体制を拡充してまいります。

(3) 陽性割合【別添図表3-3、図表3-4】

陽性検体の占める割合（1週間平均）は、3月下旬以降、着実に減少しています。

※千葉県の定義：

陽性割合(%) = 当日確定した陽性者数 / 当日確定した陽性者と陰性者の和

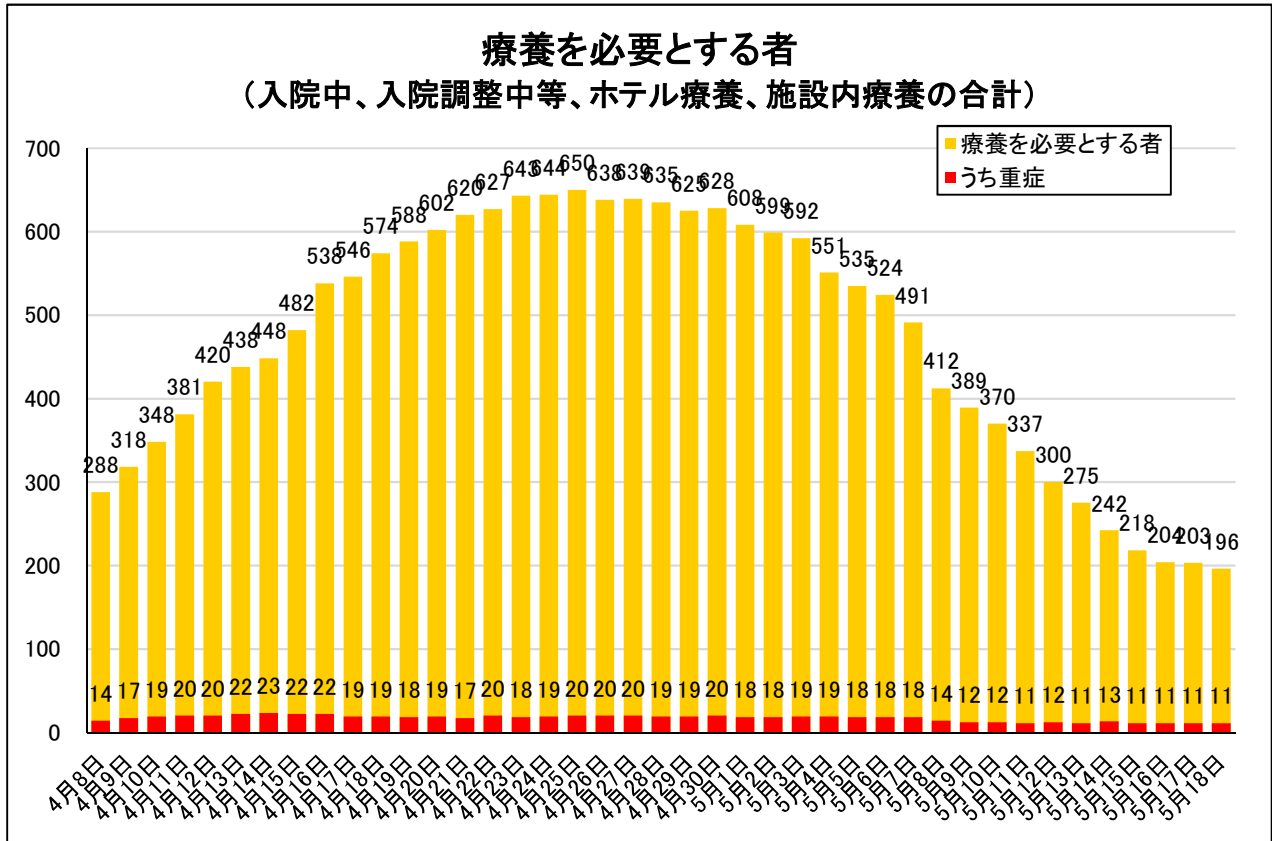
別添

【図表 1 - 1】 直近 1 週間の累積感染者数等

A	B	C	D	E	F
人 口	直近 1 週間 累積感染者数	対人口 10 万人 (A/ (B/10))	その前 1 週間 累積感染者数	直近 1 週間と その前 1 週間 の比 (B/D)	感染経路 不明者の割合
2019. 10. 1	~5/17	~5/17	~5/10	—	~5/17(1w)
6, 259 千人	18人	0.29	21人	0.86	27.8%

G	H	I	J	L	K
入院患者・ 入院確定数	うち重症者数	入院患者・ 入院確定数	うち重症者数	宿泊者数	
5/17	5/17	5/10	5/10	5/17	5/10
109人	11人	185人	12人	22人	32人

【図表 2 - 1】療養を必要とする者の推移（4月8日以降）



【図表 2 - 2】入院医療体制等整備状況（令和2年5月18日現在）

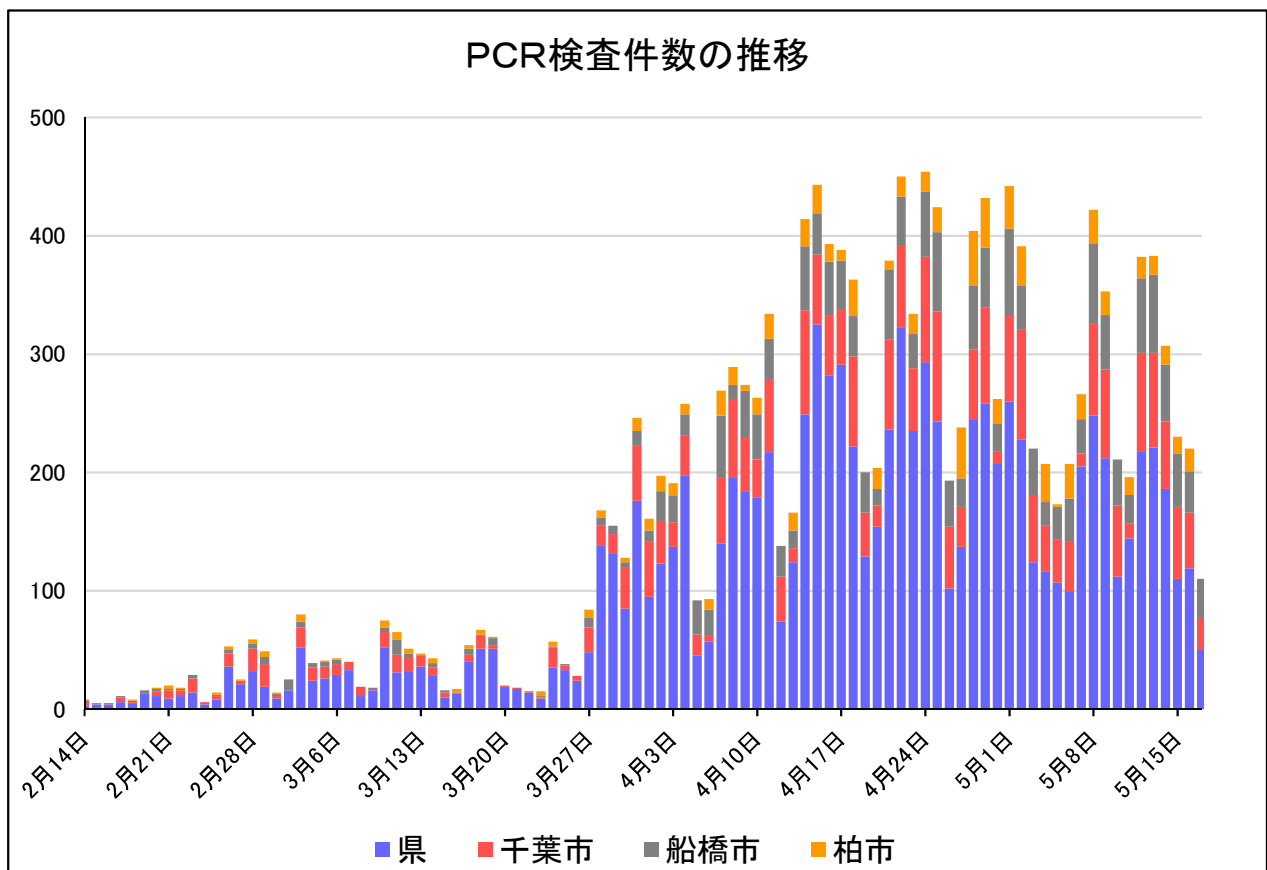
	確保状況 ①	過去ピーク時の 対応必要患者数 ②	①-②	①/②
入院病床数 ア	807	650 (4月25日)	823	2.27
宿泊療養室数 イ	666			
計 (ア+イ)	1,473			
うち重症患者対応病床	82	23 (4月14日)	59	3.57

【図表 3 - 1】 直近 1 週間の PCR 検査件数等

	直近 1 週間の PCR 検査件数 (人)	その前 1 週間の PCR 検査件数 (人)	変化率
期 間	~5/13	~5/6	
総 数	2, 2 1 4	1, 9 2 1	1. 1 5
内 訳	疑い患者	1, 6 4 4	1. 1 8
	陰性化確認患者	5 7 0	1. 0 9

※県衛生研究所、県保健所、千葉市、船橋市及び柏市実施分

【図表 3 - 2】 PCR 検査件数の推移



【図表 3 - 3】 PCR検査の陽性割合 (1 週間平均)

	3/26~4/1	~4/8	~4/15	~4/22	~4/29	~5/6	~5/13
陽性割合 (%)	1 3. 5	1 2. 8	1 2. 8	8. 4	3. 5	1. 9	0. 8

※陰性確認検査を除いた数

【図表3-4】 PCR検査状況（令和2年5月17日現在）

